

尾瀬 中ノ岐沢小湊沢

手嶋

【日時】 2011年6月18日(土)

【メンバー】 L手嶋、佐藤(耕)、大田原

ちょっと出発が遅くなってしまったので、予定していた会越国境の沢はやめにし、短くて無難に楽しめるような近場の小湊沢に出発直前に変更した。昨年7月に行ったのだが、雨で途中から帰ってきたところだ。再トライだ。

大清水から中ノ岐沢林道を行き、小湊沢橋から左の林道に入る。急な林道をウドなどを物色しながら登ると、やがて小湊沢を渡る橋に着きここの入溪。

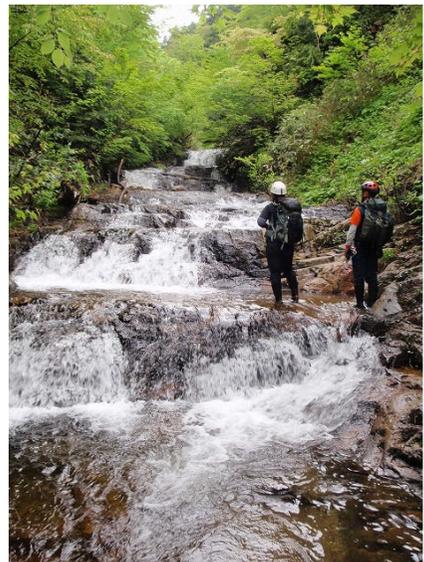
非常にヌメっている沢床に苦労しながら進む。溯行図などは年報17号の記録を参照。最初の大きな滝は左を登る。ヌメっているの、やや緊張。ナメなども現れなかなか美しい。昨年泊まった幕場を左に見、さらに行くと大きな滝、10mくらいか。ここは左から高巻き。右の直登をトライしていたあとの2人も結局こちらから巻いてきた。

この先あたりから山菜を採りだす。普段あまり見ないヤツが結構豊作だ。足がしばしば止まる。入溪1時間後から雨が来た。が、山菜採りに夢中。誰も帰ろうとは言わない。もつともここからあのヌメヌメした沢を下る気もしない。

そんなこんなで、確かに噂どおりに美しい沢を進んでいく。いや、本当に美しくかつ

面白い。ヌメヌメを除けば(昨年7月は違ったので、時期によるのか?)、初心者連れてくればもう沢のとりこになること間違いなしの沢だ(わらじの遠藤さんの言葉)。

休んでいると後ろから3人組が現れた。見るとニセコで一緒だった徳山さんが!銀座山の会の3人でした。この後下山路では何となく一緒になりながらの人達だった。



やがて沢が平凡、平坦になり、上部に湿原がある沢の常で曲がりくねるようになった。ここからが長いのだ。途中二俣があったが、小沢沢湿原にはまだ早いかと思い、右へ行っただのが間違い。結局下山路に出てしまった。年報17号の高橋さん達とおそらく同じ間違いをした。

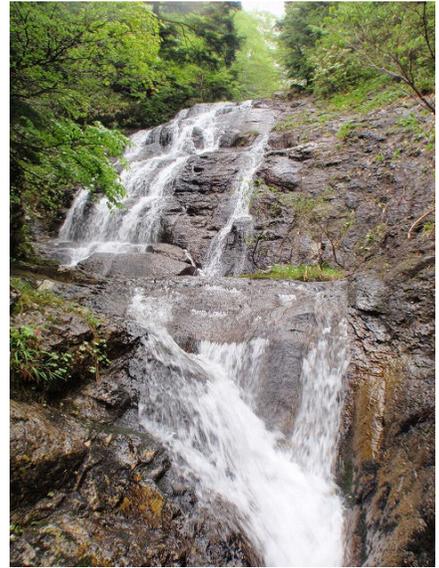
湿原を見ようと戻る方向に行ったのだが、雨がザーザー降りになってきて、コシアブラの木でしばし



コシアブラ採り



あれ・・・？



捕まったら、湿原はもうやめて帰ろうということになり、今来た道に戻り下山路に入った。

銀座の人達と前後したり話したりしながら、ドロドロで滑りやすい道を苦労しながら下ると、やがて小沢沢林道へ到着。少し行けば入渓点の橋。そこからはウドを採りながら下り、大清水に向かった。

晴れ男の私にしては珍しく大雨の山行でした。だけど久しぶりにクセのない、本当に楽しかった。

【グレード】1級上

【行程】6/18 大清水駐車場00)～山菜採りに夢中(1時間近々(12:30)～湿原見学の道往復(14:20)～大清水

【地図】三平峠、燧ヶ岳

